2023 fiscal year
No.364　2023年9月1日 発刊

The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu

2023
9

ゾゾゾ
ゾゾゾ
ゾゾゾ

松山支部 7月例会

自分の会社が良くなるために同友会がある

～「自社は何業？」が明確になった時、ピンチをチャンスに変える力となる ～

◆ 報告者：**立石 克昭** 氏
㈱タテイシ広美社 会長／中同協副会長 広島同友会代表理事
◆ 日　時：7月24日（月）18：30～21：00
◆ 会　場：フリースペース ジョー・プラ
◆ 参加者：66名

なるほどと感じる報告でした

座長の中村さんと報告者の立石さん

松山支部７月例会の大きな目的は、同友会で学ぶとこのような会社にすることができる、という事をゲストの方に知ってもらう例会づくりでした。

立石さんは中学生の時に経営者になるという目標をたて、24歳の時に奥様と２人で看板屋を創業されました。しかし創業当初は全く仕事がとれず、錆びたベランダのペンキ塗りを始めたそうです。未経験の奥様が全身ペンキまみれになりながらも“仕事が楽しい”という言葉を聞いた時に、立石さんの経営哲学「仕事を楽しむことは、人生を楽しむことである」が確立されました。現在社員数は101名、年商は12億円を超える会社へと成長されています。

わいわいとグループ討論

今回の報告を３つのポイントにまとめると、①【経営指針の確立】経営者の１番の仕事は社員に夢を与えること。それには経営理念、経営指針が重要であるという事をタクシーのイラストを使ってとても分かりやすく説明していただきました。②【陽転思考】ピンチの裏には必ずチャンスがある。というのを山のイラストと乾電池にも例えて説明していただきました。③【視野を広げる】自社は何業かを明確にする。看板業といったミクロの視点ではなく、「情報伝達業」というマクロの視点でとらえることができた時から大きく事業展開が変わったという事でした。

熱心にグループ討論

最後に、「自社が良くなるために同友会がある」のだから、同友会をとことん活用していきましょうと報告を締めくくられました。

今回は、会場の熱気に立石さんがびっくりするくらい非常に盛り上がった例会となりました。この熱気が懇親会で４名の入会に繋がったと思います。ゲスト参加へ声掛けをいただいた会員の皆様、プレ報告会で報告内容の検討をしていただいた皆様、当日の運営にご協力をいただいた皆様、そして「いこるところに人は集まる」の言葉で我々に火種をつけてくださった立石さんに心から感謝いたします。

時間が短いと感じました

「いこる」カード

※「いこる」とは、炭が赤々と火がついた状態。いこったところにお肉を置くように、いこった人に良い情報や人が集まる。

寄稿：中村 剛さん
（㈱コピー愛媛／松山支部第３地区会）

松山支部第１地区会会員紹介：㈱ＣＰＩ　本宮 薫さん

５月に入会された㈱ＣＰＩの本宮薫さんをご紹介します。

2014年創業で９年目。主な業務は、外国人向け介護教材、外国人活用と指導者育成プログラムの販売と人材育成コンサルティングをされています。人口減少と介護職の慢性的な人材不足から昨今は外国人雇用が多くなっているが、ビザの期限や最低賃金の格差で３年ほど経ち、育った頃に都会に流出してしまうとのこと。

本宮さんとライスバック

本宮さんは愛媛が大好きで愛媛の認知度を上げたい、愛媛の良さをもっとたくさんの人に伝えたいと思い、目をつけたのが米袋でした。米袋を再利用して「ライスバック」としてたくさんの方に持ってもらって愛媛を宣伝してもらおう！この画期的なアイデアは「えひめSDGsアワード優秀賞」「松山ブランド新商品コンテスト金賞」「スゴecoo優良リサイクル製品認定」など数多くの賞を受賞し、アップサイクル×福祉就労支援×地域創生を実現されています。

今後はライスバック製作体験や修学旅行の誘致、愛媛と海外をコラボして何か企画を考え中だそうで、エネルギッシュでキラキラした瞳でお話しされる本宮さんを見てこれからの同友会と愛媛の未来が楽しみになりました。

皆さんもお持ちのアイデアを本宮さんとお話ししてみてはいかがでしょうか？　新しい化学反応が起きるかも…

寄稿：大坂 忍さん（㈱FEA松山支店／松山支部第１地区会）

松山支部第２地区会会員紹介：東温自動車交通　㈲和田 宏一さん

東温タクシーさんは、先代社長の元重信町長和田治樹さんが創業された会社を、現在の社長和田宏一さんが引き継ぎ現在に至り、地域の足を守ってくださっているタクシー会社さんです。東温市内にはタクシー会社さんが４社ありますが、その中核をなす会社さんで、車両８台、運転手さん10人で日常の業務をされてらっしゃいます。和田さんご自身は会社経営の傍ら、東温市商工会会長の重職もなされ、お忙しい日々をおくっていらっしゃいます

コロナ禍により人流が止まり、非常に厳しかった状況が続いたそうですが、現在は日中の動きは戻って来たが、夜の人の流れは以前のようには戻らず、今後もその傾向は続くのではないかと憂いておられました。さらに今後は、いわゆる2024年問題とも言われる、物流関係の雇用形態及び人不足の問題や、燃料代の高騰も想定され、経営環境は益々厳しくなるであろうと考えられていました。

それでも、これからの本格的な高齢化社会の到来を見据え、タクシー業界の今後の社会的必要性と自社のあるべき姿を模索し、行政と連携した乗合タクシーや、高齢者に配慮した顔の見えるタクシー会社運営で、更に飛躍を目指す会社経営に努めたいとの話を伺えました。

寄稿：藤岡 貞雄さん（藤岡萬建設㈲／松山支部第２地区会）

左から、桑波田健さん、和田さん、藤岡さん

松山支部第３地区会会員紹介：エレベータサービス㈱　神谷 千景さん

「安全・安心・信頼」をモットーに愛媛のエレベータの保守・改修工事を営むエレベータサービス㈱の神谷さんにお話を伺いました。

入社当時は経理担当だったそうですが、もっと営業に携わりたいと直々に前社長にお願いし、営業の道へ進まれた神谷さん。実際にお仕事をいただけたり、一緒にお食事をしたり、お客様との信頼関係を感じる瞬間が何よりやりがい、営業は自分に合っていて仕事が楽しいと語る神谷さん！仕事で最も大切にしていることは「信頼関係」だと何度もおっしゃられる姿がとても印象的でした。

エレベータサービス㈱　神谷千景さん

趣味はロードバイク！ご主人と一緒にロードバイクで走ることが夫婦円満の秘訣だとか。

エレベータサービスさんは地域に密着したサービスが特徴。オールメーカー対応可能で困ったときにきめ細やかに低価格で対応していただけます。エレベータでお困りの方は是非！

※松山支部第３地区会では、YouTubeに会員訪問のインタビューを動画で公開しております。インタビュー動画はQRコードもしくは https://youtube.com/@user-bs7ih2fy1v?si=8wJi1JA-0cWrwX_w からご覧ください。

寄稿：矢野 領子さん（㈱フェローシステム／松山支部第３地区会）

四国中央支部 7月ハイブリッド例会

そこにAIはあるんか？

～ コロナ禍で売上が半減。経営者が売上回復よりもDXを選んだ理由とは ～

◆ 報告者：**上田 剛士** 氏
㈲キホク 代表取締役／愛媛同友会 松山支部第３地区会会員
◆ 日　時：７月20日（木）18：30～21：00
◆ 会　場：ホテルグランフォーレ
◆ 参加者：19名

報告者の上田さんと座長の大村英幸さん

四国中央支部の７月の例会は愛媛県内で貸おしぼり業をしている㈲キホクの上田社長の報告でした。

コロナ禍になって３年半、影響を受け売上が激減した業種で飲食業が多く取り上げられていますが、貸おしぼり業も非常に影響を受けた業種の１つです。そのようなコロナの状況の中、会社と向き合い色々と行動したかを報告して下さいました。

①融資。コロナ禍の中、金融機関は様々な制度融資があり、そこをフル活用し売上減少になっても資金が枯渇することの無いようにしていました。②補助金を活用した非対面、非接触の設備投資。コロナ禍においては国、県及び市町村から様々なコロナ対策の補助金が出てました。それを活用し“布おしぼりに抗ウイルス液を自動投入する装置”を導入しました。③社員を不安にさせない。会社はつぶさない、給与は休業になっても100%支給する等、朝礼で宣言しました。

そんなコロナ禍の中で会社を見つめなおすと様々な“発見”があり、様々な“悪いところ”が出てきました。その為、①健康診断の全員受診（会社負担）、②ラジオ体操の導入、③ストレスチェックの導入、④BPC作成、を導入しました。

そして現在DX、AIの導入を進めてます。その１つとして“おしぼりの数量の予測”です。おしぼりの納品は社員の“経験値”で予測しそれと得意先の必要数で納品してきました。この“経験値”をAIにしてもらうという画期的な内容です。現在は試作の段階なので制度は“ヒト”と若干乖離がありますが将来的にはもっと精度が上がると確信してます。いかにコロナと向き合い、順応していった結果だと思います。

寄稿：越智 聖さん
（越智聖税理士事務所／四国中央支部）

四国中央支部会員紹介：㈱SSプロテクト　三野 真也さん

今回の紹介は、６月に新たに入会された㈱SSプロテクト代表取締役 三野真也さんです。

入会経緯は、石川義和支部長が、いつものように飲みに行った席で隣り合わせた三野さんを６月例会にお誘いしたのが発端。同友会あるあるとして懇親会での入会発表。まさに即決の入会。

驚きの若さで昨年８月、27歳で事業を創業。趣味は筋トレというマッスルな肉体美で、入会の日に５人目のお子さんが産まれたことを報告してくださるという、なんとも若さ溢れる方です。

左から菅好裕さん、三野さん、石川義和さん、大北雅浩さん

事業内容は法面保護工事を主とした土木工事。家族や社員さんがいることで事業について真剣に考え、経営について真面目に学ぼうと例会に参加したいそうです。

三野さんと森田さん

Q. ご自身のお仕事にやりがいを感じるときはどんな点ですか？
A. 工事が完成した時にやりとげたという、満足感があるのと、作ったものが見えるんです、一生残る施工というのが責任もあり、やりがいも感じます。

今後、同友会で「熱い指導を期待しています。全てが勉強だと思っています！」と期待されました。こちらこそ、学ばせていただきます (^_-)- ☆

寄稿：森田 文子さん
（㈱かがやき総合保険企画／四国中央支部）

今治支部 7月例会

グループ長を極めるものは、グループ討論を制する！

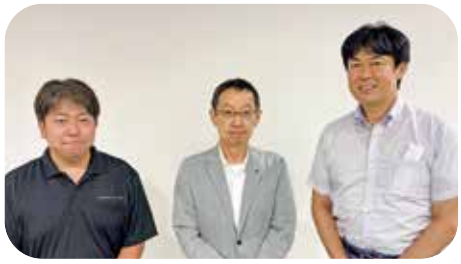
～ グループ長研修 ～

◆ 講　師：**瀬島 高志** 氏
合同呉運送㈱ 代表取締役／広島同友会 副代表理事
◆ 日　時：7月25日（火）18：30～21：00
◆ 会　場：テクスポート今治
◆ 参加者：20名

緊張感を保ちつつテンポよく進む模擬グループ討論

最近「グループ討論の質が低下していないか」という厳しいご意見をいただきました。どんなに素晴らしい例会報告があっても、グループ討論がしっかりしていないと学びの質も低下してしまいます。そこで今回の今治支部例会では、広島同友会の副代表理事である瀬島高志さん（合同呉運送㈱）をお招きし、グループ長研修を実施しました。

当日は①松田泰幸さん（㈱平野）の模擬報告、②瀬島さんによるグループ討論の進め方の講義、③模擬グループ討論という流れ。


左から室長の黒川洋輔さん、瀬島さん、松田さん

「同じ会費を払ってもらっている。グループ討論では、皆が主人公。平等に気持ちよくしゃべってもらいたい」という瀬島さんの言葉の通り、実際に模擬グループ討論では、1回の発言は1分ほど、その分発言の機会が多く、また偏ることなく、参加者に平等に発言の機会や時間が与えられていました。また、「何のために経営しているか？」「5～10年後どのような会社にしたいか？」「経営課題は何か？」そして「本日、何を持って帰るか？」ということを色々な切り口から考えさせていくように進行しています。その人その人に応じた質問を行い、「後で聞くので考えておいてください」という振りが入るため、討論中は全く休む間がないという印象です。

これまでのグループ長の経験では、ベテラン会員さんのお説拝聴になってしまったり、討論をまとめようとすることに意識がいってしまったりしたように思います。しかし本日の例会を通して、グループ長が意識すべきは「本質を学ぶ」ということだと改めて認識させられました。

本日の例会参加者特典として、瀬島さんがこれまでのグループ長の経験から作成した「瀬島メモ」というマニュアルをいただきました！ベテランの瀬島さんのような回しはまだ難しいと感じましたが、マニュアルを参考にできる部分はたくさんありました。これをもとに、グループ討論の質を上げるべく、グループ長の実践を重ねていくのみ。また「瀬島メモ」を参考に、自分自身のグループ長メモを作成していきたいものです。

寄稿：末竹 伸さん（社会福祉法人 Sign ／今治支部）

今治支部会員の経営指針：季節の花 花心　越智 幸雄さん

花心の越智さんを杉原さんと訪問しました。

昨年の経営フォーラムの分科会報告、支部幹事就任と同友会活動に積極的な越智さんですが、成文化セミナーも昨年受講され、「たくさんのいろんな人生の岐路を花を通して応援します！」という理念をつくられました。やりたいことが明確になり、未来から逆算して今やるべき事が見えてきたそうです。

左から杉原一史さん、越智幸雄さん、越智堅太郎さん

胡蝶蘭の販売や、高級酒とボックスフラワーを組合わせた新商品、スタンディングブーケなど利益率の高い商品の売り上げを増やす取り組みも未来が明確になったからこそ。

ワインとお花のセット商品

売り上げや規模の拡大ではなく、「利益をしっかりとスタッフさんに還元したい。いつまでも安心して働ける店にしたい」との強い思いを語ってくれました。

サーフィンにキャンプ、旅行にボルダリングと多趣味な越智さんでした。

お花もセンスが大切です。杉原さんの様に大切な人の為にお花は如何ですか？

寄稿：越智 堅太郎さん（オチ工業㈱／今治支部）

伊予・松前支部 7月例会

経営指針書は経営のロードマップ

～ 経営指針成文化セミナーに参加して見えた未来 ～

◆ 報告者：**阿部 祥太** 氏
㈲阿部木工 代表取締役／愛媛同友会 松山支部第１地区会副幹事長
◆ 日　時：７月21日（金）18：30～21：00
◆ 会　場：二番町ホール
◆ 参加者：17名

参加者は熱心に聴き入りました

阿部木工さんは、創業70年の歴史のある会社です。２年前に先代が亡くなり阿部さんが社長となり社員14名で「オーダー家具製造」を営んでいます。

2016年の会社の家具製造の現場は「急げ、急げ」と、品質は軽視され、大型の受注案件を取ることに重きを置いた「利益よりも売上」という経営状態でした。

座長の八束和志さんと報告者の阿部さん

経営指針成文化セミナーに参加した時の経営計画は、売上増や増員を主とした、あれもこれも盛り込んだ計画でした。この計画が、かえって自分の首を絞めている状態でした。

阿部さんは、2017年から社内体制を見直しました。具体的には､休日を90日から120日。有給取得率は0％から、正社員70％、パート100％に改善。女性パートを雇用するために勤務時間を９時から16時にするなど求人も従業員目線に変えました。

給与の高い家具職人さんの工程を分け、今では、組立・仕上げ工程を女性パートが行っています。仕事の進捗状況などの情報を共有するためのアプリ導入に成功し、最新の図面がいつでも誰でも見られるようになりました。

ゼネコンの下請けを脱却し、工務店が新たな顧客とした「オーダー家具の製造業」になりました。同業者と価格競争は行わず、お互いが共存可能な適正価格の見積書に改善されました。

「成文化セミナーは３回連続で受けろ」という故・中 周作さんの言葉を実践し、一年毎の気づきを次の指針に組み入れ、３年で利益の出る体質に見事に改善しました。

経営指針成文化セミナーに参加して学んだことは、計画は、１年目は本当にやれることだけに絞る。自社の強み、弱みを分析し、自社の経営資源を整理し、注力すべき内容を絞る。次年度計画は「できること」「解決すべき問題」に絞る。中長期ビジョンを重視。何よりもPDCAに力点を置く。こうした改善で、計画がスピードをもって動くようになってきました。

強みを生かしたオーダーキッチンの製造に取り組むなど、社員さんと一緒に目標に向かって進んでいます。自信に溢れた力強い報告が心に残りました。

寄稿：今村 暢秀さん
（㈱世起／伊予・松前支部）

伊予・松前支部会員紹介：月心グループ㈱公益社　大政 裕志さん

月心グループ大政さんの新事業、イオン松山の西側にある「カラープラス中村店」にお邪魔しました。ヘアカラーに絞った業態で、安定した品質と2,480円～という安い金額設定が魅力のお店です。取材中もたくさんのお客様が来店されていました。

右から２番目が大政さん。その左が馬越さん

新事業を取り組むに至ったきっかけを聞いたところ、月心グループの理念「関わる人々の幸せに貢献します（一部抜粋）」に沿っていることと、顧客接点を増やすことで月心グループをより身近に感じてもらい、冠婚葬祭の時には月心グループを利用してもらえるように相乗効果を生んでいくためのチャレンジだそうです。

現在は３店舗目のオープンに向けて準備を進めているようで、まず市内に５店舗、将来的には四国制覇をしたいという責任者の馬越浩平さんのビジョンも。（笑）

大政さん曰く「事業を多角化することで外部環境の変化に強くなることが大切。ただ、単に事業の拡大ありきではなく、理念に沿って働いてくれる社員さんが、充実して幸せを感じてもらえる会社を目指している。」と言われ、月心グループの企業戦略の奥深さを知ることができ大変大きな学びとなりました。

寄稿：中野 恵太さん（㈱薄墨羊羹／伊予・松前支部）

中同協 第 55 回定時総会 in 埼玉

参加者の感想

◆ 日　時：7月13日（木）13：00 ～ 14日（金）12：00
◆ 会　場：ソニックシティほか（埼玉県さいたま市）
◆ 参加者：全国 1200 名、愛媛同友会 12 名

■ 全国大会での学びを指針書に生かす

全国大会と言われるものが４回開催されますが、毎年参加しているのは、この定時総会です（２年ほど参加できていませんでしたが）。なぜ参加するのか？一年間の振り返りと指針書の更新の内容の参考、社会情勢・外部環境の変化を肌で感じることができるからです。

今回、参加してのキーワードは「転換期」という言葉です。労使見解をもとに指針書を社員の意見や思いも取り入れて作り、企業継続のため外部・内部の環境を分析しバランスよく変化させていくには、どうすればいいのか。経営者の姿勢、指針作りと実践、地域の課題と自社の課題。何を優先してどうするのか。変革支援プログラムを使ってより自分に、社員にわかりやすいように活用する。職場があるのは、地域ですから、地域の課題も指針書に入れられるように。などなど、学べば学ぶほど悩んだりわからなくなりますが、仲間と話をし、客観的な意見も聞きながらよりよい方向にもっていく行動が大切だと思います。わからないから学び、仲間と議論、話をし、わかっている人を講師に招いて、実践報告してもらい例会で懇親会で話をする。何人かで集まってさらに具体的に勉強する。そんな事ができるのが同友会だと思います。

改めて何年かぶりに参加して、行動あるのみと思い地元に帰ってきました。夜の懇親会で親交を温めながら、これからの情報も聞きながら。これからも挑戦の日々は続きます。

寄稿：長野 禎毅さん
（㈱美寿寿／四国中央支部）

■ コツコツと活動してゆくしかない

中同協の主催する総会は県総会や支部総会とどう異なるのか興味がありました。

１日目の昼一からソニックシティの大ホールで全体会です。開会宣言の後、来賓挨拶をへて議長団が選出され定時総会議案、2022 年度決算報告、2023 年度予算案、中同協役員提案が提案されました。この議案は６月５日の中小企業家しんぶんで発表されていたものを各同友会で審議し修正、補足したものです。それをさらに分科会で深める論議をして、翌日に議決して議案書成立という仕組みになっていました。

全体会の後、分科会です。増強で悩みがある私は会員数が 180％というワードにひかれて第 14 分科会を選択しました。グループ討論のメンバーは栃木、京都、青森、山梨、埼玉、宮城、愛媛でした。特に今回の総会で増強に取り組んだ埼玉、次の総会の宮城の方の話を興味深くお聞きしました。分科会のまとめは地域を意識することで自社の成長と共感力をより強くして支部活動を活性化し拡げていくというものでしたが、どの方も悩みながら頑張っている、一足飛びに増強ができるうまい方法などは無く、やはりコツコツと活動してゆくしかないという思いを強くしました。

全体会のようす

寄稿：山口 光俊さん
（二幸送風機㈱／松山支部第１地区会）

■「積極的な謙虚さ」を目の当たりにしました

皆さんは、同友会でお馴染みの「自主・民主・連帯」の精神に深い意味（第三層）と日常的実践の課題（第四層）があるのをご存じでしょうか？中同協定時総会 in 埼玉の第二分科会は、これらを深める分科会で報告者は中同協副会長の加藤明彦さんです。内容を説明する字数は無いので、概念だけ列挙します。

① **深い意味**（第三層）
　自主：「個人の尊厳性の尊重」「個人の可能性の尊重」
　民主：「生命の尊厳性」の尊重
　連帯：「人間の社会性」の尊重
② **日常的実践の課題**（第四層）
　自主：「人間らしく生きる」
　民主：「生きる」
　連帯：「暮らしを守る」

私が第二分科会に参加して最も学んだことは、報告者としての加藤さんの謙虚な姿勢です。第二分科会では、総会一週間前に全グループ長参加でプレ報告会（オンライン）が行われました。グループ長が参加するプレ報告は、私の同友会人生でも初めての経験です。最初は「加藤さん、気合入ってるな」という感想に過ぎませんでしたが、加藤さんは「自分はまだ未熟なので、皆さんとの議論で勉強させてほしい」と言われ、プレ報告時に凄いと感じたレジュメが、なんと討論の内容を取り入れて本番で修正されていたことに腰を抜かしました。加藤さんの「積極的な謙虚さ」を目の当たりにし、私の背筋がシャンと伸びた瞬間でした。

寄稿：米田 順哉さん
（ＮＰＯ法人家族支援フォーラム／松山支部第２地区会）

新会員オリエンテーション（中予会場）開催

同友会とは、どうゆう会？

◆ 日　時：７月 10 日（月）18：30 ～ 22：00
◆ 会　場：二番町ホール、くいもの屋わん松山大街道店
◆ 参加者：66 名

米田代表より同友会の説明

新入会員さん、紹介者や先輩会員さん含め、今回のような形では初めての新会員オリエンテーションが中予会場で開催されました。

まず始めに田中正志代表理事より、「恥をかいて成長していきましょう」という挨拶がありました。その後、司会の中道昇松山第３地区会長より新入会員の皆さんが一人ずつ紹介され、拍手で歓迎されました。

続いて、米田順哉代表理事より同友会についての説明がありました。「同友会理念とは人間が人間らしく生きることを経営者として企業経営で実践することである」という一言からスタート。同友会の歴史や「自主・民主・連帯の精神」、政治や政党に対する姿勢、企業間の経済交流についてなどが一通りありました。会員のマナーとして「求められているものへの回答と時間順守」、「学んだら実践」を挙げました。また、支部と委員会についても触れ、支部へは「身構えず気楽に参加を」、委員会には「中小企業経営の課題解決に」と参加を呼びかけ、「同友会は接地面が多いほど（参加すればするほど）、人間関係も学びも増えて面白い」と締めくくりました。

先輩会員の体験談、山本さん

先輩会員の体験談、堀内さん

次に先輩会員の体験談として、山本康弘松山第１地区幹事長、堀内章求人教育副委員長から報告がありました。山本さんからは、「経営指針成文化セミナーへ社員を巻き込んで参加したことで社員が主体的となり経営のスピードも上がり、会社が変わってきた」、堀内さんからは、「同友会で何を学ぶのか。委員会に関わることで自社の課題解決に取り組んできた。同友会に社員と一緒に参加することで社員が育つ」とそれぞれご自身の「学び、実践、成果」を力強く報告されました。

にぎやかなグループ討論

ここまでの説明や報告を受けて、「あなたの会社の課題はなんですか？」をテーマにグループ討論を行ないました。各テーブル笑い声も上がるなど盛り上がり、会場を変えての入会式に続きました。入会式では、同友会バッジと書籍の贈呈、新入会員さんから一言などがありました。

私は入会して 15 年ほどになります。今回のような形でのオリエンテーションは新入会員さんはもちろん、先輩会員の皆さんにとっても改めて同友会の事を知るいい機会になったと思います。ベースとなる支部はもちろんですが、自社の課題解決に委員会へ参加するなど、せっかく入会しているのですから大いに同友会を活用してみてはいかがでしょうか。参加された皆さん、ありがとうございました。

寄稿：武田 正輝さん
（恭栄自動車㈱／伊予・松前支部）

にぎやかな懇親会

仲間づくり本部の活動報告・活動計画の紹介

増強、いつやるの？　今でしょ！

組織委員の会では、この手引きを少しずつ学んでいます

■ 2年後540名、10年後1,000名の会員増強宣言！

愛媛同友会の増強運動は、2025年の中小企業問題全国研究集会in愛媛を、540名の会勢（組織率３％）で迎えるという2021年度の理事会承認から始まりました。さらに2023年１月７日に行われた「仲間づくり本部新春決起集会」において「540名の必達、さらに1,000人同友会を目指す」と田中・米田両代表理事が宣言したことで本格的に動き出すことになりました。

■ スタートアップ集会をやろう！

そうは言っても何をすればいいのやら。しかし、分からないことは教えてもらえるのが同友会の良いところ。増強運動では全国的に注目されている広島同友会に学習会のお願いをした所、「増強に広島も愛媛も有りません」、じ～んと来るお返事を頂き、４月28日に広島から県と支部の組織委員である道垣内文夫さん（㈱ドーゴーチ 代表取締役／広島同友会 組織委員長）と平井淳司さん（つかさ建設㈱代表取締役／広島同友会 広島東支部組織委員長）を迎えてスタートアップ集会を開催しました。

■ 理事会で増強方針を決める！

スタートアップ集会に先立ち、４月20日の理事会で増強作戦の骨格となる４方針を決めました。

①理事が増強の先頭に立つ
②仲間づくり本部の組織強化と活動強化
③増強のＰＤＣＡを回す
④新会員オリエンテーションを計画的に実施する

です。この方針に従い今期の活動が進んでいます。

■ 個人力ではなく、組織力で進める決意！

４月28日のスタートアップ集会で学んだあるべき姿は、「増強の意義を知り、やり方を学び、みんなで盛り上がって、組織的に楽しく増強する」ということです。少人数のスーパーマンの頑張りに引っ張られて嫌々増強する時代は終わり、みんなで楽しく増強する時代になりました。“増強は楽しい！”今はまだ小さいですが、これから大きなうねりとなるはずです。

■「組織委員の会」がスタート！

各支部・地区会から２名の組織委員が選出されたことは、愛媛同友会にとって歴史的快挙でした。組織委員は直接的な増強をする人ではなく、支部・地区を盛り上げ、「全員で増強する！」という雰囲気をつくる人です。組織委員は、増強の意義ややり方を学び合い、情報交換しながら、教え合い・励まし合います。そして、その学びや情報を支部三役・幹事等と支部・地区会で広げていきます。つまり月１回集まり、学び・情報交換・ＰＤＣＡ・交流をするのが、「組織委員の会」です。

■ 楽しく増強しよう！　増強は人助け！

私自身の役目は「増強は楽しい！」ことを愛媛の仲間に広く伝えていくことだと思っています。増強は、悩み迷っている経営者仲間への救いです。増強で地域づくりや地域貢献が現実のものになります。人間尊重の価値観で経営をしようと言う勉強仲間が増えるって楽しいと思いませんか。仲間が増えるのはお互いの成長に役立つのです。

■ 月一度の例会にゲストを呼ぼう！

成功も失敗も全て大胆に実践報告する例会は、素晴らしい学びの場です。その後のグループ討論は、自社の経営課題等にさらに深い気付きを与えてくれます。更に、懇親会は孤独な経営者を癒し勇気づけます。是非、たくさんのゲストに例会参加を呼び掛けましょう。必ず感謝される筈です。

寄稿者：桑波田 健さん
（岡田印刷㈱／仲間づくり本部副本部長）

第３回組織委員の会の懇親会風景
学び・情報交換をした後は、懇親を深めています

初の女性だけのオープン例会

愛媛県中小企業家同友会

初！オープンランチ例会

We are Inviting You to Join

「ガラスの天井」を壊していきませんか？

初の女性だけのオープン例会を開催します。
ランチしながら、お話を聴き、
参加のみなさまで感想をシェアしていく会。
初開催は同友会暦１３年、常に女性の働き方、在り方、生き方を
ご自身に説いてきた本田美紀さんとお話しながら進めます。
愛媛県内の会員の方はもちろん、会員外の方のご参加も大歓迎！

「大海の一滴」になることを恐れない！

本田美紀　（有限会社オルソ本田　取締役）

労働福祉事業団岡山労災病院付属高等看護学校卒業後愛媛労災病院勤務
結婚を機に専業主婦となり、義母の介護・農業の手伝いと3人の子育て
平成10年夫とともに「オルソ本田」を立ち上げる
平成10年松山市女性海外派遣団として、ドイツ・イギリス・スウェーデンを視察
平成19年愛媛県警察本部基本指針検討委員
平成23・24年愛媛県科学技術振興会議委員
現在 公益財団法人松山男女共同参画推進センター運営委員長
愛媛県労働委員
愛媛地方労働審議会委員
愛媛県中小企業家同友会広報副委員長
松山市立椿中学校評議員

日時：2023年9月14日（木）

場所：マルブン朝生田店　時間：11時30分～13時
参加費：2,000円（ランチ代）定員：15名
お申込み方法：e-doyu（右記QRコードから）
お申込み期限：　2023年9月11日17時まで

※キャンセルポリシー前日および当日キャンセルはキャンセル料100%

良い会社をつくるための中堅社員研修！

社員さんを育てていますか？

◆ コーディネーター：**玉井 和幸** 氏
パートナーシップ経営塾 代表／愛媛同友会 松山支部第１地区会会員
◆ 報 告 者：**髙岡 正人** 氏（㈱ BLOOM WORKS）
田中 優子 氏（NPO 法人 家族支援フォーラム）
秋本 誠司 氏（㈱三和医科器械）
廣川 喜一 氏（義農味噌㈱）
◆ 日　　時：６月６日（火）･６月13日（火）･６月 21 日（水）･７月４日（火）
いずれも 18：30 ～ 21：00
◆ 会　　場：いずれもフリースペースジョー・プラ
◆ 参 加 者：93 名（４回の合計）

コーディネーターの玉井さんの講義

中堅社員研修は昨年大きく方針を変更してから今年で２回目の開催となりました。

以前の研修は特にリーダーシップに重点を置き比較的実践方法などを学ぶ内容が多かったのですが、昨年からは会社で上と下を繋ぐ立場としての考え方や心の持ち方に重点を置き、しかも立場の違う社長や講師から学ぶのではなく自身の立場と同じ、もしくは近い人から生々しい成功や失敗の経験談を聞くことでより一層心に届きやすい環境になりました。

ほぼ週一回の研修で、約１ヶ月間に全４講の内容になっております。

第１講、第２講の発表者２名は昨年この中堅社員研修で受講者側だった参加者で、今回報告者として立場を変えての参加となりました。

若いながらも自らのやる気を胸に奮闘した日々を赤裸々に語っていただき、おかげで参加者の心に刺さる事も多かったのではと思います。

我々経営者の立場からはこんなにも誠実に一生懸命に業務に向き合ってくれているのかという単純な驚きと感動があります。こういった人と同じ目線で交わることによって、他の中堅社員の人々も業務に対するやりがいや喜びを感じてくれたらと思います。

また、第３講、第４講のベテラン２名は心や考え方にウエイトを置いた内容で、紆余曲折の自らの人生を語ることでなぜ現在の考え方に至ったのかを噛み砕いて語ってくださいました。プラスとマイナスの感情の共存を認めた上で、それでもプラスととらえる素晴らしさを共有することができました。

髙岡 正人さん

田中 優子さん

秋本 誠司さん

廣川 喜一さん

発表者は皆さん決してスムーズな人生ではありませんでしたが、失敗や成功を後の人生に活かすことでより良い結果につなげていました。自分の置かれている立場や状況を素直に理解し、その中でベストな選択をする努力をし、学びを噛み砕き、皆と十分なコミュニケーションで共有し続けていくことで、振り返れば道ができていっている、そんな学びの１ヶ月でした。

最終講の後行われた懇親会では、早速今回の受講者の中から「来年の研修で発表をする！」という人が立候補してくださいました。何かポジティブな流れが出来てきた感触を掴めたような気がいたしました。

寄稿：清水 栄治さん
（㈱清水屋／求人教育委員）

会場の様子

経営者も混じってグループ討論

同友会で俳友会

九月一日は二百十日（にひゃくとおか）です。立春から数えて二百十日めです。稲の開花のころで台風の多い時期のため、この日を特に警戒して厄日と呼ぶようになりました。もちろん「二百十日」も「厄日」も秋の季語です。

◆最優秀賞

石段に並んでコーラ秋遍路

大北 雅浩さん（愛媛同友会事務局）

二人で歩くお遍路さんが、札所の石段で腰を掛けて休憩です。秋とはいえまだまだ暑さの残る季節、コーラ飲料が気持ちよく喉を通ります。「遍路」は春の季語ですので、季語「秋遍路」を使う俳句ではその必然性が問われます。掲句では「コーラ」という名詞が、「秋遍路」であることの必然性を見事に生み出しました。

◇特別賞（親子なかよしで賞）

親も子もござに寝ころび天の川

大野 智加子さん（㈱コピー愛媛 元社員）

ござを敷いて親子で仰向けに寝転んで天の川を眺める。なんと素敵なことでしょう。街では夜も明かりがあるのでなかなか天の川は見られません。どこか自然豊かな場所での一夜を想像します。

◇特別賞（両想いで賞）

君とぼくビール枝豆両想い

杉原 一史さん（㈲周桑電機工業所）

「君とぼく」は両想いで、「ビール」と「枝豆」も両想いのように相性が良いという句意でしょうか。「君とぼく」の間柄を季語「枝豆」を介して表現してはいかがでしょうか。

（例）枝豆の端を切る僕茹でる君

◇特別賞（しずかで賞）

喧噪を離れ空みる赤蜻蛉

武田 正輝さん（恭栄自動車㈱）

街の喧噪から離れた場所でふと空を見ると赤蜻蛉が飛んでいた、という景でしょうか。赤蜻蛉が空を見る擬人化の俳句とも読めるので、主体が作者であることを分かりやすくしてはどうでしょう。

（例）喧噪を離れ仰げば赤蜻蛉

◇特別賞（鹿の森賞）

秋扇鹿棲む森をかしづきぬ

津田 雅士さん（㈱SANPUKUフューチャー）

中七下五の「鹿棲む森をかしづきぬ」とは、なんとも豊かな表現です。上五の季語「秋扇」との取り合わせの俳句ですが、その関係性が微妙です。作者の気持ちに寄り添う季語を更に推敲してみてはいかがでしょうか。

◇特別賞（窓開放賞）

議論終え開け放し窓天の川

中村 剛さん（㈱コピー愛媛）

夜中にまで及んだ議論を終えて、窓を開いたら天の川が輝いていた。素敵な光景です。中七「放す」の活用は五段活用（文語「放つ」は四段活用）なので連体形は「放す」（文語の場合「放つ」）となります。

（口語）議論終え開け放す窓天の川（文語）議論終へ開け放つ窓天の川

十月号 兼題

「身に入む（みにしむ）」「秋晴」「鰯雲」「太刀魚」「秋茄子」

十一月号 兼題

「冬隣（ふゆどなり）」「文化の日」「秋刀魚」「松茸」「檸檬」

10月 投句QR　締切9月15日

11月 投句QR　締切10月15日

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題に拘らず自由に詠んでいただいても構いません。

講評：髙橋 大輔さん（広報情報化委員）

最優秀賞の大北雅浩さんには、表彰状と道後ピクルス（河野ゆかりさん：松山支部第3地区会）のステキな賞品を差し上げます。

愛媛の美味しいをギュッと詰め込んだ道後ピクルス。こだわりの液も最後の一滴までお料理などで味わってくださいね。

河野ゆかりさん

お済みですか!?「同友会名簿アプリ」のインストール

愛媛県中小企業家同友会では、会員同士のコミュニケーションを促すとともに会の活性化を目指し、「同友会名簿アプリ」を導入しました。

名簿の検索・閲覧はもちろん、メッセージの送受信や無料通話、スケジュールの確認も可能な便利なアプリです。非常に便利です。

ぜひインストールしていただき、ご活用ください！

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

※最初のログインにＩＤとパスワードが必要です。e.doyu と同じものです。お分かりにならない場合は事務局までお問い合わせください。

※パソコンでの利用も可能です！　URL：https://web.doyumeibo.jp/#/

※今後、会内の公式の連絡の遣り取りは名簿アプリに集約していきたいと考えております。

【お問合せ】愛媛同友会事務局　電話：089-948-9920　メール：info@ehime.doyu.jp

新会員のご紹介【６名】（７月理事会承認）

山田 一人さん（やまだ かずひと）
松山支部第１地区会
医療法人幸季の会やまだリウマチクリニック院長
整形外科全般の診療
〒790-0905　松山市樽味４丁目 3-33
ＴＥＬ：089-915-5151
紹介者：二幸送風機㈱　山口 光俊

堀田 美沙季さん（ほった みさき）
今治支部
NPO 法人作業所こまどり 理事長
障がい者の生活介護事業
〒799-2310　今治市菊間町長坂 2001
ＴＥＬ：0898-54-4365
紹介者：合同会社 発達の木　今岡 健一

吉田 幸宏さん（よしだ ゆきひろ）
松山支部第３地区会
㈱吉田企画 代表取締役
広告代理店、看板の製作・施工
〒243-0303　神奈川県愛甲郡
愛川町中津 1632-15
ＴＥＬ：090-7941-1253
紹介者：道後ピクルス　河野 ゆかり

下村 俊樹さん（しもむら としき）
松山支部第２地区会
㈱ここいーよ 代表取締役
ウェブ制作、社会福祉関連事業コンサル
〒791-8057　松山市大可賀２丁目
１番地 28 アイテムえひめ２階 W202
ＴＥＬ：089-909-8222
紹介者：岡田印刷㈱　桑波田 健

政本 有希子さん（まさもと ゆきこ）
松山支部第３地区会
㈲ルカ企画 取締役
児童発達支援、建築業
〒790-0861　松山市紅葉町２番 31 号
ＴＥＬ：089-934-3224
紹介者：Ｋｅｙｓｔｏｎｅ　Ｂａｒ　石原 公彦

髙市 修平さん（たかいち しゅうへい）
松山支部第２地区会
㈱ジーリング 取締役
新築工事、改修工事
〒790-0952　松山市朝生田町２丁目 10-3
ＴＥＬ：089-993-5089
紹介者：㈱スタンダーズ　髙須賀 大

会員一人がひとりのゲストを！

愛媛同友会は“仲間づくり運動”を推進しています。

共に学ぶ仲間を増やすには、会員の皆さんからのご紹介が欠かせません。
「経営者を一人ぼっちにしない」「会員は互いの辞書の１ページ」。
物価高騰や賃上げなど、経営課題は山積していて、経営の勉強をしなければ
企業の維持・発展が難しい時代となっています。
まずは例会等へのゲスト参加から。
お知り合いの経営者をご紹介ください。

ご紹介はこちらまで！

愛媛同友会事務局
TEL：089-948-9920
メール：info@ehime.doyu.jp
※メールの方は件名に
【ゲスト紹介】とお付けください！

2023年度 愛媛同友会　第3回理事会 議事録

【日時】2023年7月27日（木）18：30～20：30　【会場】愛媛県生活文化センター・Zoom
【出席】理事23名　委任10通　事務局2名　【議長】渡部 伸哉　【議事録】竹河内 博之

開会挨拶：田中正志

ビッグモーターの件がマスコミを騒がせています。正しい経営をすることが大事です。中小企業でこんなことが起きたら、すぐ倒産してしまいます。

今日の入退会承認では、期首プラス1の会員数になるようです。初開催の新会員オリエンテーションも新しく始まった組織委員の会合も盛り上がっています。この調子で全研を成功させましょう。

承認事項

（1）入退会承認

入会：6名、退会：2名。会員数：395名（期首：394名）…大北→ 承認

（2）次回総会について…好永

①総会の実行委員会形式（委員長1名＋副実行委員長2名）をとる。→ 承認

②会場を早めに確定しておきたい。候補：ホテル葛城花ゆづき。→ 承認

（3）第12回経営フォーラムの実行委員長候補と開催時期案について…松田・中田

①実行委員長候補：中田琢磨→ 承認

②開催時期案：2024年2月→ 承認

（4）四国地域イノベーション創出協議会より「2023イノベーション四国顕彰事業」の名義後援の依頼…大北→ 承認

報告事項

（1）組織委員の動きに関する報告…桑波田

7/19に第2回の会合を行いました。参加者は少なめでしたが、中同協の増強の手引きの読み合わせが好評で、有意義な意見交換ができたようです。走りながら考えていきます。

（2）仲間づくり本部から「新会員オリエンテーションin中予会場」の開催報告…田中・桑波田

7/10、中予会場として初めて開催。盛り上がりました。今後も、東予会場に広げ、続けていきたい。

（3）中小企業問題全国研究集会in愛媛実行委員会立上げの進捗状況についての報告…渡部

先日、大政さん、大北さんと打ち合わせを行い、コアメンバーを考えています。8月には第1回の集まりを持ち、広島での青全交にはPRカードを作って配れるようにします。

（4）各支部・地区会からの報告

※資料のみの報告です。

（5）各委員会等からの報告…議事録参照

※米岡政策委員長より、第81回EDOR（景況調査）の概要と判定会議、記者発表のようすの報告がありました。今回の報告書の見出しは、「県内中小企業、価格転嫁が進み採算は改善、漠然とした不安はあるが業況は回復傾向」です。また、「DX勉強会」の参加呼びかけがありました。

※石原経営労働副委員長より、2023経営指針成文化セミナーの報告がありました。

※今村求人教育委員長より、同友会経営者大学の参加呼びかけがありました。

（6）その他

①第1四半期の会計報告…大北

※4月～6月の収支報告がありました。

（7）全国・他団体行事について

①中同協定時総会in埼玉 参加者からの感想

※参加者より、中同協定時総会in埼玉に参加した感想の報告がありました。

②組織強化・会員増強全国交流会（Zoom）、経営労働問題全国交流会in山口、青年経営者全国交流会in広島、障がい者問題全国交流会in愛知…別：全国大会案内参照

※事務局長より、当面の中同協行事の紹介と参加呼びかけがありました。

中同協総会議案の学習会

※中同協の第55回定時総会議案書、第2章、「中小企業をめぐる情勢と展望」の学習会を行いました。冒頭、中道昇氏より、問題提起として全体の概要説明があり、それを受けて「自社を取り巻く経営環境」というテーマで討論しました。

閉会挨拶：米田順哉

中道さん、本日の問題提起、ありがとうございます。

情勢を学んで自社に生かすことは大事です。同友会経営者大学も情勢を学べるので、ぜひご参加ください。

先日、中同協の正副会長会議が開催され、7/24の愛媛同友会松山支部例会の盛り上がりが話題になったそうです。眠れる獅子が目覚めたのでしょうか。二度寝しないよう、がんばっていきましょう。

世の中の「ありえない」をカタチに

株式会社
フェローシステム

住所：〒790-0804 愛媛県松山市中一万町 7
TEL：089-987-6046　FAX：089-987-6047
MAIL：info@fellow.co.jp　HP：https://www.fellow.co.jp/

清水屋クリーニング

ALTERATION
& CLEANERS

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原 4 丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）
住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

Issei Group
いっせいグループ
グループ店

愛彩館
愛大附属病院内
089-955-2008

花咲か爺屋
旧空港通り
089-968-6836

嫁の蔵
HIMENOKURA
089-947-6817

haco.
朝生田店
089-935-8558

夢にえがお

奇跡のトリカワ横丁
平和通り　089-994-6656

ぶらぶらあるき
宮田町
089-933-6716

弁護士法人 たいよう
四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで
トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228㈹
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア
平野薬局グループ
株式会社　平　野

〒794-0028　今治市北宝来町2丁目2-22
TEL（0898）32－0255
FAX（0898）32－0350

税理士法人
asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部　真／井上　徳之／近藤　壮／十河　篤史

〒790-0066　愛媛県松山市宮田町 186 番地 4　松山駅前ビル 2F
TEL：089-948-8294　FAX：089-948-8296

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

dSPiRiT

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

～人の一生を支えられる企業になりたい～
社団法人　日本義肢協会会員
＝義肢・補装具・車椅子・補助杖・その他福祉関連商品＝
有限会社　オルソ本田

オルソ本田
ORTHO HONDA

〒790－0947
松山市市坪南２丁目４番２４号
ＴＥＬ（０８９）９５８－６６１７
ＦＡＸ（０８９）９５８－６６４１
E-mail:ortho@abelia.ocn.ne.jp
http://ortho-honda.com/

消防・防災の専門商社
株式会社 岩本商会

災害に強いまちづくりをお手伝いします

本社　松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL089-947-2111　FAX089-947-2116
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫
https://www.iwamotosyoukai.co.jp

二幸送風機株式会社
REALIZE TWO HAPPINESS

私達は、「風の匠」として、常にファン技術の可能性に挑戦し、
社員の希望とお客様の感動のふたつの幸せを実現できる会社創りをめざします。

本社・工場　〒791-8022　089-925-6401
愛媛県松山市美沢二丁目3-7　089-925-6259

社員、顧客のふたつの幸せを実現する企業を目指して　http://www.nikofan.com/

家族支援フォーラム
地域生活支援センター
夢ポケット
公式ホームページ

〒791-8012 松山市姫原2丁目3-21　089（924）8989

MOVE YOUR HEART!
服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171ー1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS
ENEOS 株式会社特約店
～灯油・軽油・A 重油の配達もお任せください～

日興石油株式会社

本社	松山市湊町4丁目1番地2	089(931)3221
中の川SS	松山市三番町6丁目4ー17	089(941)7685
三番町SS	松山市鴨川2丁目17ー1	089(978)1616
カーフォートかもがわSS	松山市和気町1丁目473ー1	089(979)2044
和気SS	松山市空港通4丁目3ー39	089(972)1002
配送センター		

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店
株式会社トータル・ビル・サービス
松山市松前町 2 丁目 8 ー 3
TEL 089-946-3255

ハト飛来防止用忌避剤
ハートジェル
Pigeon Evasion Jell
HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は 1 年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来を考えるシステムの包装商社
株式会社 パステムマツザワ

本社	〒791-8507	松山市久万ノ台695番地1	TEL 089-925-7811
中央市場営業所	〒791-8016	松山市久万ノ台348番地1	TEL 089-924-3380
宇和営業所	〒797-0045	愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894-62-8980
新居浜営業所	〒792-0872	新居浜市垣生3丁目310-11	TEL 0897-67-1788
広島営業所	〒733-0804	広島市西区山手町17-3	TEL 082-235-1003
高知営業所	〒780-8040	高知市神田971-1	TEL 088-833-3433
徳島営業所	〒771-0204	徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200-1	TEL 088-698-1585
香川営業所	〒761-2403	丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877-35-7010
バックマート久万/台店	〒791-8016	松山市久万ノ台684-1	TEL 089-924-2475

和洋菓子製造
株式会社 世起
愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに
共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ
本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL (089)931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味
お届けします
株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE
松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156